


MAXHUB | V5(旧機種) と V6(新機種)の違い

2023.07.01
コクヨ株式会社

MAXHUB Transcend Series 新旧スペック比較

■ スペックが変更された箇所

Image / Company / Series		
本体	サイズバリエーション	
	Windows OS	
	CPU / ストレージ / メモリ	
	表面処理 / タッチ方式	
	解像度	
	画面分割	
WEB会議	カメラ	
	視野角	
	画素数	
	画角調整	
マイク	個数/集音距離	
スピーカー		
ワイヤレス投影	ドングル	
	専用アプリ	
	双方向操作	
ホワイトボード	書く	
	ペン	
	マルチタッチ	
	挿入	
	図形/表/マインドマップ	
	メモ (付箋投込)	
	手書補正	図形/文字
	データ貼付	画像/動画/ファイル
データ保存・共有		
ローカル保存		
QRコード共有		
メール送信		
他拠点との双方向での書き込み		

MAXHUB V5 Transcend	
65 inch / 86 inch	
Windows 10 IoT Enterprise LTSC2019	
Intel® Core™ i5 3.0GHz / SSD 128GB / 8GB	
アンチグレア加工 / 静電容量方式	
4K (3840 × 2160)	
不可	
72°	
4800万画素	
不可 (話者へのオートズームのみ)	
6個 / アレイマイク	
10W × 2, 20W × 1 (ウーファー)	
USB type-A × 3	
あり (Windows / Mac / Android / iOS)	
可能	
静電容量式のタッチペン × 2	
可能 (20点まで)	
あり	
あり	
図形・文字共に可能	
可能	
可能	
可能 (LANモード/クラウド利用モード)	
可能 (アカウント、サーバー設定の必要あり)	
可能 (最大4台まで)	

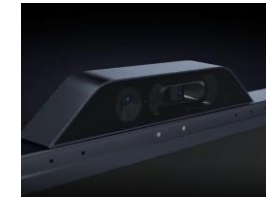
MAXHUB V6 Transcend	
65 inch / 86 inch	
Windows 10 IoT Enterprise LTSC2021	
Intel® Core™ i5 3.0GHz / SSD 256GB / 16GB	
抗菌アンチグレア加工 / 静電容量方式	
4K (3840 × 2160)	
可能 (指定したウィンドウを分割できる) ※1	
カメラ1: 92° カメラ2: 光学3倍ズーム ※2	
カメラ1: 4800万画素 カメラ2: 800万画素 ※2	
可能 (手動・オートズームの両方が選択できる) ※2	
8個 / アレイマイク	
2.2 channel 10W × 2, 15W × 2	
USB type-C × 2 (type C → Aの変換コネクタもあり)	
あり (Windows / Mac / Android / iOS)	
可能	
静電容量式のタッチペン × 2	
可能 (20点まで)	
あり	
あり	
図形・文字共に可能	
可能	
可能	
可能 (LANモード/クラウド利用モード)	
可能 (アカウント、サーバー設定の必要あり)	
可能 (最大4台まで)	

※1 最大4つまでの画面分割が可能になり 複数アプリの閲覧・作業性がUP

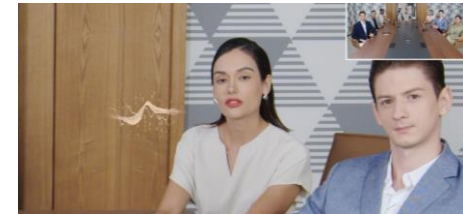


同時に表示させたいアプリケーションを選択し、分割表示することができる。

※2 デュアルカメラになったことで 多様なフレーミングの選択が可能になった



2つのカメラを搭載。全体を映しながら、話者にズームする、というような2つの見え方を同時に移すことができます。ズーム画面は、手動での画角調整も可能。



← 全体を映す画像
← ズームした画像

ファンクションスイッチの設定により 一部機能のON/OFFが可能になった

